

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY²⁷⁶⁰地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジ



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2012 February 8

■ 2011 ~ 2012 年度方針

「学び、楽しみ、育てようロータリー」

NO.27

例会報告

●第1932回例会 平成24年2月8日（水）曇

●2月は世界理解月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 101 名中 出席72名
(92)
出席率78.26% 修正出席率89.58%
(1月25日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー
日本山岳会会長
尾上 昇氏（名古屋大須RC）

●ニコボックス

「日本山岳会会長 尾上さん、本日の卓話よろしく
御願いたします。」 天野清美会長
「私達の山登りの大親分、尾上 昇さんに来て頂き
ました。」 天野倭明君
「旧友、山男の尾上さん！お久しぶりです。どんな
話か知りませんが、余り期待もしていませんが楽
しみにしています。」 岩田玄知君
「本日の卓話者の尾上 昇さんのお話を楽しみにし
ています。“お父さんも立派だった”」 稲川 久君
「あけましておめでとうございます。1月は気温
35°のシンガポールから△15°の北京と出張が続
き今日が今年初めての例会出席となりました。今
年もよろしくお祈りします。」 伊藤勝康君
「明治初期に建てられたお寺の「本金障壁画」の修
復をしており2／3の中日新聞の夕刊で取り上げ
て頂きました。」 尾関和成君
「やさしい仲間のおかげで、マージャン大会で今期
2度目の優勝をさせていただきました。同卓の皆
さまありがとうございました。」 近藤東臣君
「2月4日の国府宮・裸まつりに、15回目の出場を
果たしました。還暦を迎えた横井さん、吉田さん
も赤フン姿で頑張り抜きました。」 加治佐健二君
「加治佐さん国府宮の神事に参加させてもらい誠に
有難うございました。貴重な体験と厄落しができ

感謝しております。はだか祭りに赤フン姿で参戦
しました。」 横井辰幸君、吉田正道君

本日のニコボックス	9件	37,000円
累 計	186件	1,797,600円

端山幹事報告

▽ 当クラブ行事予定

- ・ 2月14日(火) IM（千種RCホスト）に全員
登録のため、東急ホテルに例会
変更致します。2月15日(水)の
例会はございません。
- ・ 2月29日(水) 例会終了後、理事会を開催致し
ます。

* 本日 3月14日(水)の40周年記念例会と春の家
族懇親会のご案内をお配りしております。

天野清美会長挨拶

節分も終わり立春も過ぎましたが今日も小雪が舞
う、大変寒い一日となっています。

インフルエンザが猛威を振るっていますので会員
の皆様にはお体に十分気をつけて頂きたいと思いま
す。

さて、二月に入りましたので今日は梅について一
言お話しをさせていただきます。

皆様のお手元にお配り致しましたカラーコピーを
御覧下さい。

上段は言わずと知れた、かの尾形光琳の晩年の傑
作「紅白梅図屏風」です。

真っ直ぐ天へと伸びる若々しい紅梅の樹と、老熟し
た白梅の樹の静との見事な対照がうかがわれます。
又、真中を流れますS字に屈曲し、過巻模様に図案
化された独特の水流は見る者の心をとらえて離しま
せん。

一説によりますと梅の香りは夜に増すといわれ、
黒藍色の有機色料で描かれた黒い川面は月光に照ら
された夜を描写しているのではといわれています。

さて、そこで下段のカラープリントに目を移して
頂くと羊羹があります。これは大変分かりづらいで
すが、あの有名なとらやの「夜の梅」という羊羹です。

その菓銘の由来は、切り口の小豆が夜の闇にほの白く咲く梅の花を思わせるからだそうです。
尾形光琳の屏風絵ととらやの羊羹の古い菓銘が私の頭の中で結びついた一瞬でした。

卓 話



山と山の日
日本山岳会会長
尾 上 昇

例会	月日	今後の予定
第1933回	2.14 (火)	IM全員登録のため 名古屋東急ホテル 2／15(水)を例会変更
第1934回	2.22	作家 西尾 典祐氏 「マダム貞奴・逆転の人生」
第1935回	2.29	40周年卓話 天野 俣明2004～2005年度会長 谷 喜久郎2008～2009年度会長
第1936回	3.7	塚原 光雄氏
第1937回	3.14	創立40周年記念例会と春の家族会 ウェスティンナゴヤキャッスル 17：00受付 17：20開会 20：00終了予定

2012 February 14

NO.28

例会報告

- 第1933回例会 平成24年2月14日（火）雨
(2月15日(水)例会変更)
- 2月は世界理解月間
- 東名古屋分区IM全員登録 名古屋東急ホテル
(ホストクラブ 名古屋千種RC)
- 出席報告 会員 101 名中 出席60名
(88)
出席率68.19% 修正出席率90.53%
(2月1日分)
- ビジター紹介
(2／15 ウェスティンナゴヤキャッスルへの)
志賀 弘嗣君(蒲郡RC) 他11名

次期東名古屋分区ガバナー補佐挨拶
井上雅之次期ガバナー補佐
次期I.M.ホストクラブ会長挨拶
横田幸三会長エレクト

- 18：00 点鐘
- 第二部 懇親会 司会 萩原喜代子
- 18：35 開会の挨拶 宮尾紘司I.M.実行委員長
歓迎の挨拶 池森由幸ホストクラブ会長
演奏 金原聡子(ソプラノ) 日比野梅子(ピアノ)
鈴木 絢(ヴァイオリン)
- 19：05 乾杯発声 千田 毅ガバナーエレクト
会食と懇親
閉会の挨拶 吉田 玄分区幹事
- 20：20 ロータリーソング “手に手つないで”
20：30 閉会

IMスケジュール

- 第一部 式典・講演 司会 足立一郎
- 16：00 開会・点鐘
君が代・ロータリーソング“奉仕の理想”斉唱
- 16：05 ガバナー補佐挨拶 大口弘和ガバナー補佐
特別出席者・参加クラブ紹介
谷口優分区幹事
ガバナー挨拶 松前憲典ガバナー
- 16：20 講演「本質を見抜く -これからの環境エネルギー問題-」
東京大学名誉教授 養老孟司氏
- 17：50 次期東名古屋分区ガバナー補佐紹介
並びに次期I.M.ホストクラブ発表
大口弘和ガバナー補佐

講演 本質を見抜く
-これからの環境エネルギー問題-
講師プロフィール
東京大学名誉教授
養老 孟司(ようろう たけし)氏
1937年 鎌倉市生まれ
1962年 東京大学医学部卒業後
解剖学を専攻
1967年 医学博士号取得
1981年 東京大学医学部教授に就任
東京大学総合資料館長
東京大学出版会理事長を兼任
1995年 東京大学を退官
1998年 東京大学名誉教授
2006年 京都国際マンガミュージアム館長就任

○このウィクリーは再生紙を使用しております。